

注目の商品・サービス

インフレヘッジなら円建てのコモディティ投資を!



東京商品取引所 市場構造研究所
山岡 博士氏

「東京商品取引所(TOCOM)」は、金(貴金属) 石油関連、ゴムほか、大豆、小豆、とうもろこし、粗糖など農作物の取引もできるコモディティ投資の総合市場で

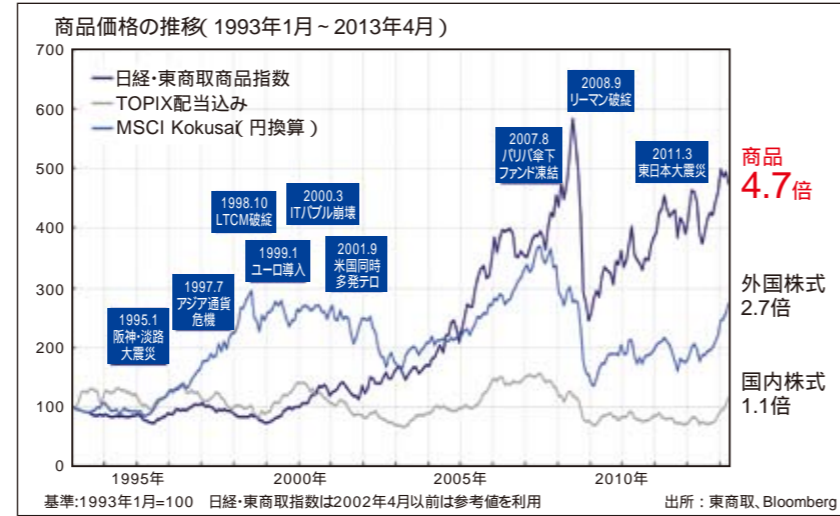
す。コモディティがなぜ注目されているのか、右の図表をご覧ください。20年間の指数の推移を比べた場合、国内株式1.1倍、外国株式2.7倍に比べて、コモディティはなんと4.7倍にもなっています。

コモディティ投資の意義は3つあります。1つ目は、値上がり期待。新興国の経済発展に伴い、資源需要が増えており、将来的に価格が上昇することが考えられます。2つ目は分散投資。株式、債券、不動産など、既存のアセットクラスとは違った特性を持っていることがコモディティの特徴です。

3つ目はインフレヘッジ。日本の投資家にとって一番怖いのはインフレです。なぜなら預金などが目減りしてしまうからです。

コモディティは一般的に物価上昇に連動して価格が上がる傾向にあるため、インフレヘッジが期待できます。特に日本の投資家の場合、外貨建てではなく円建ての

コモディティに投資することでヘッジ機能が高まります。東京商品取引所がみなさまの資産運用の選択肢の一つになれば幸いです。



注目の商品・サービス

株式に効率的な投資ができる「くりっく株365」



東京金融取引所 証拠金営業部 部長
大房 弘憲氏

公的な取引所である東京金融取引所では、投資家のみなさまに安心して投資ができるよう取引所株価指数証拠金取引「くりっく株365」を提供しています。「くりっ

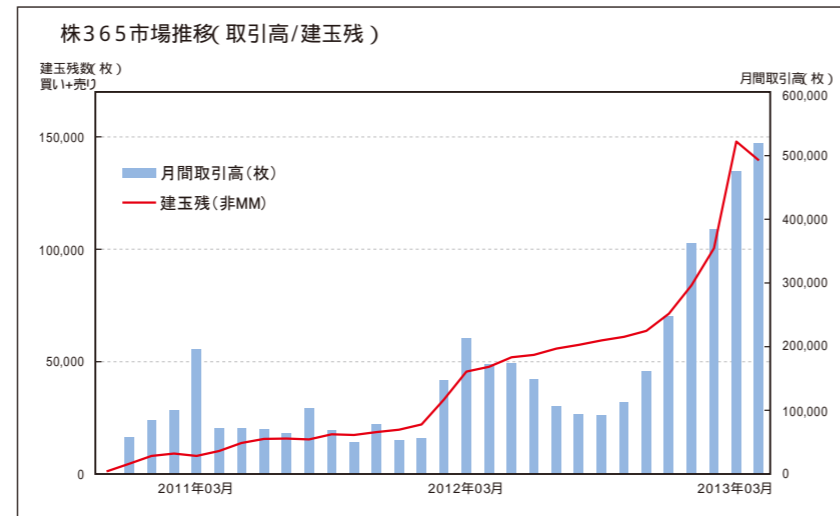
く株365」とは主要各国の株価指数に投資できるものです。

第一の特徴は、少ない資金で大きな取引ができること。例えば日経225を取引する場合、3万9000円の証拠金で日経平均株価の100倍にあたる153万2300円の取引ができます(5月20日時点)。第二の特徴は、日経225先物取引とは違い、配当相当額の受け払いがあること。「くりっく株365」で日経225に2012年4月から2013年3月に投資した場合、配当だけで2万603円が得られます。第三の特徴は、取引時間がほぼ24時間であること。海外の市場が動いている時に取引ができます。

株式投資を始めたいが個別銘柄を選ぶのは難しいという方は多くいます。また

インデックス投資では大きな収益機会を得にくいと感じる方もいます。そんな方にぜひおすすめするのがこの「くりっく株365」です。レバレッジ効果を効かせて市

場の値動きに投資ができます。シンプルな商品設計から取引高も急増しています(図表)。ぜひご利用いただければ幸いです。



当資料は、ゴールドニュース事務局がセミナーの様態を伝えることを目的に作成したものです。セミナーは投資判断の参考となる情報の提供を目的としています。実際に投資される場合の最終決定は、ご自身で行っていただくようお願い致します。各種情報の内容については万全を期していますが、その内容を保証するものではありません。また、将来の予測はその結果を保証するものではありません。

TOKYO GOLD FESTIVAL 2012
より深く学びたい方のためのスピノフセミナー Vol.4
「金×株×為替:スペシャリスト対談 in 名古屋」
開催日時:2013年5月25日(土)
会場:名古屋・栄 栄ガスホール
主催:ゴールドフェスタ運営事務局
協賛:豊商事株式会社
後援:東京金融取引所、東京商品取引所
企画・運営:キャピタル・エフ株式会社

The Seminar Press

お問い合わせ先

キャピタル・エフ株式会社
ゴールドニュース事務局
東京都中央区日本橋富沢町11-15-503
E-mail:goldnews.jp@gmail.com

The Seminar Press

2013年(平成25年)
5月30日発行
ゴールドニュース事務局
http://goldnews.jp/

協賛
豊商事株式会社
後援
東京金融取引所
東京商品取引所

金×株×為替 スペシャリスト対談 名古屋開催

**金は1200~1600ドル
下がったら買いの
絶好のタイミング**

マーケット・ストラテジ・インスティテュート代表
亀井 幸一郎氏

**日本株大暴落は
日銀の国債買いオペの
失策が招いたもの**

岡崎・鈴木パートナーズ 代表
岡崎 良介氏

**テーマはまだドル回帰
調整で下がったら
ドルを買うのみ**

豊商事 シニアFXストラテジスト
大倉 たかし氏

ゴールドフェスタからのスピノフセミナー名古屋初開催!

2012年11月から円安・株高が続いていた上昇相場でしたが、2013年5月23日、日経平均株価は前日比1143円安という13年ぶりとなる記録的な暴落が起きました。為替相場は一時1ドル=103円まで円安が進んでいたものの、この影響

を受け、円高に反転する兆しも見えています。果たしてアベノミクス・バブルは終わったのか。それとも一時的な調整で済むのか。投資家にとっては見極めが難しく、これまでの強気一辺倒から、やや不安心

理も出てきたように思います。今後の相場は一体どのような値動きをするのか。どんな商品に今、投資すべきなのか。金投資を中心とした情報発信を行うゴールドフェスタ運営事務局では、5月25日に愛知・名古屋で「金×株×為替:

スペシャリスト対談」を開催しました。ゴールドフェスタのスピノフセミナーとしては、2013年2月の東京、2013年5月の大阪開催に続き、第三弾となります。名古屋で行われた対談の様態を誌面でご紹介いたします。ぜひ一読ください!!

